

私たちのくらしを支える土木

夏休み特別企画バスツアー

潜入だ!

親子でドキドキみんなでワクワク! 建設現場に

去る8月23日(土)、小中学生が県内の建設現場等を見学。大きな重機を操縦したり、高速道路ができる様子を目の当たりにしたり、驚きと感動が連続の1日でした。



揖斐川町 横山ダム

5年の歳月をかけて完成した横山ダムは、今年完成から50年を迎えました。ダムの中に空間がある珍しい中空重力式コンクリートダムで、映画『宇宙戦艦ヤマト』(実写版)のロケ地にもなりました。



ダムが大きくて、かっこよかったです。見ても楽しかったです!



揖斐川町 徳山ダム

総貯水量(6億6,000万m³)・堤体積(1,370万m³)を誇る日本一のロックフィルダム。自然の岩や土を積み上げてつくり、コア(土)、フィルタ(砂)、ロック(岩)の各ゾーンで構成されています。



潜入ポイント① ダム

例えば、徳山ダムにおいては4つの役割があります。

- ①洪水を防ぐ(洪水調節)
- ②水不足を防ぐ(河川環境の維持)
- ③新たな水をつくる(新規利水)
- ④電気をつくる(水力発電)

なぜ、ダムをつくるの?



揖斐川町

越美山系大蔵谷 第1砂防堰堤工事

工事現場では、バックホウやタイヤショベルに搭乗し、運転操作レバーを触ったり、運転席からの眺めを体験しました。

機械がとってもかっこよかったです! おもしろかったです!



砂防堰堤

砂防堰堤って何?



潜入ポイント②

砂防堰堤は、大雨などにより発生した土石流を受け止めて、その下流にあるまちを災害から守るために建設されています。

神戸町

東海環状自動車道大野神戸IC(仮称)

大野神戸インターチェンジ(仮称)は、土を盛り上げて締め固める「盛土構造」と地上に連続する橋でつくる「高架橋」で建設されています。高架橋の支えとなる橋脚の骨組みを見学し、鉄筋と鉄筋を結束する作業も体験しました。



工具「ハッカー」を使い、鉄筋を結束する作業に挑戦しました

潜入ポイント③

高速道路

高速道路ができるようになるの?



まちからまちへの所要時間が短縮されることはもとより、産業活動の活性化や医療サービスの向上が期待されます。また、緊急時の輸送路としての役割もあります。

参加者VOICE

父親が工事現場を見ることが好きで子どもも参加しました。大きなダムも建設機械も迫力があり、働いている人はカッコイイと思いました。



POINT 4

社会資本を支えるパートナー(建設業)の育成・支援



▲河川改修に伴う生物保護活動

POINT 3

「清流の国ぎふ」づくりの推進

POINT 2

確かな安全・安心の県土づくりの推進



▲東海環状自動車道大野神戸IC(仮称)イメージ【出典:大野町ランドデザイン】

POINT 1

成長・雇用戦略を推進するための社会資本の整備

岐阜県では、県民の皆さんの命とくらしを守るために、次の4つのポイントを政策の柱として、社会資本整備を進めています。

ぎふの未来を支える命とくらしを守る県土整備